

平成30年度 印旛地区新人体育大会(サッカー競技)

準々決勝: 公津の杜中 対 富里中

■主催: 中学校体育連盟

■主管: 印旛郡支部

公津の杜中 1 0 前半 0 0 富里中
1 1 後半 0 0

■開催期日: 平成30年10月7日

■天候: 晴れ

■試合時間: 30-10-30

■開催場所: 公津の杜中学校グラウンド

■ピッチ状況: ダート

■観客数:

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	山崎 翔真	2	NSSS	
DF	2	鈴木 颯太	2	リベルタFC	
DF	3	刈米 晃大	2	リベルタFC	
DF	4	仲宗根 秀哲	1	セレステ成田	
DF	13	甲斐 陽喜	2	—	
MF	5	仲宗根 宏哲	2	セレステ成田	
MF	14	新井 郁矢	1	セレステ成田	
MF	11	信田 菜紘	2	セレステ成田	
MF	10	高木 維真	2	セレステ成田	
MF	7	子安 貴景	2	セレステ成田	
FW	9	佐々木 尊	2	セレステ成田	

SUB

SUB	6	金光 海斗	2	セレステ成田	後半IN
SUB					
SUB					
SUB					

■監督: 窪田 一城 ■顧問: 吉井 達哉

■コーチ:

時間	得点者	アシスト
後半20分	⑩高木 維真	※PK

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	川上 陸翔	2	七栄FC	
DF	2	吉田 慎	2	七栄FC	
DF	7	城戸 大輝	2	七栄FC	
DF	3	谷 凌斗	2	七栄FC	
DF	4	俵 龍生	1	日吉台SC	
MF	5	五十嵐 陸哉	2	七栄FC	
MF	6	枝川 拓翔	2	七栄FC	
MF	9	大石 凌平	2	—	
MF	10	田中 琉斗	2	七栄FC	
MF	11	廣野 珠輝弥	2	七栄FC	
FW	8	山崎 智哉	2	七栄FC	

SUB

SUB		東田 佳大	2		
SUB		松井 翔太	2		
SUB		南出 響	1		
SUB					

■監督: 齊賀 一夫 ■顧問: 佐竹 浩

■コーチ:

時間	得点者	アシスト



◆公津の杜中は4-(1・1)-3-1の布陣、アンカーが攻守のバランスを保ちます。対して成田中(U13②位)をPK戦の末に下して勝ち上がった富里中は4-4-2、MF⑩田中選手を軸にボールの支配率を高め、試合を優位に進めたいところ。両校ともGKを中心に守備が安定しており、どちらが先に得点するかが鍵です。

- ・前半01分: 開始早々、風下ながら富里中が右から仕掛け、挨拶代わりにミドルシュートが枠を外れる。
- ・前半04分: 公津の杜中も、FW陣が相手守備に囲まれながらドリブル突破し蹴りこむが枠を外れる。
- ・前半15分: 相手守備陣にはじき返された球を、公津の杜中DF⑬がロングシュートするも相手GKに阻まれる。
- ・前半20分: 富里中攻撃陣が右からのクロスに頭で合わせるが、相手GK①山崎選手がパンチングで弾き出す。
- ・後半11分: 公津の杜中MFが右サイドから攻め込み、強烈なシュートするも富中GK①川上選手に弾き返される、そのクリアボールを再び後列から走り込み蹴り込むが、ボールは枠を僅かに外れる。
- ・後半18分: 公津の杜中がギアアップし攻撃が分厚くなる中、富中守備ラインが次第に下がり始めます。
- ★後半20分: 公津の杜中が左サイドから縦パスとドリブルで富中ペナエリア内に侵入しゴールを襲います。富中守備陣も体を張りそれを阻むなどなど、双方球際の厳しい競合いが連続する場面で、公津の杜中の選手が倒れます。得点に干渉するか否かが微妙な場面でしたが、すぐにホイッスルが鳴りPKとなりました。これを⑩高木選手が手堅く決めて公津の杜中が先制します。
- ・後半20分: 富中の⑩田中選手が故障でピッチ外出て俄然劣勢になります。しかしGK①川上選手を中心に再三のシュートを阻むなどの好守備もあり追加点は与えません。残り5分で11人に戻り、力を振り絞り攻撃を仕掛けますがタイムアップ。1点を確実に守り切った公津の杜中が準決勝に進みました。



平成30年度 印旛地区中学校新人体育大会(サッカー競技)

準決勝: 公津の杜中 対 南部中

■主催: 中学校体育連盟

■主管: 印旛郡市支部

公津の杜中

1 0 前半 0 0
1 1 後半 0 0

南部中

■開催期日: 平成30年10月13日

■天 候: 曇りのち小雨

■試合: 30-10-30

■開催場所: 中台球技場

■ピッチ状況: 人工芝

■観客数: 100人

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	山崎 翔真	2	NSSS	
DF	2	鈴木 颯太	2	リベルタFC	
DF	3	刈米 晃大	2	リベルタFC	
DF	4	仲宗根 秀哲	1	セレステ成田	
DF	13	甲斐 陽喜	2	—	
MF	5	仲宗根 宏哲	2	セレステ成田	
MF	14	新井 郁矢	1	セレステ成田	
MF	11	信田 菜紘	2	セレステ成田	
MF	10	高木 維真	2	セレステ成田	
MF	7	子安 貴景	2	セレステ成田	
FW	9	佐々木 尊	2	セレステ成田	

SUB

SUB	6	金光 海斗	2	セレステ成田	
SUB					
SUB					
SUB					

■監督: 窪田 一城 ■顧問: 吉井 達也

時間	得点者	アシスト
後半28分	⑤仲宗根 宏哲	

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1				
DF	6				
DF	28				
DF	3				
DF	8				
MF	7				
MF	14				
MF	10				
MF	5				
MF	11				
FW	9				

SUB

SUB					
SUB					
SUB					
SUB					

■監督: ■顧問:

時間	得点者	アシスト



◆概要: 公津の杜中はアンカーが危険の芽を摘み取り攻撃の起点にもなる4-(1・1)-3-1の布陣、スタメンも富中戦と同じ。対する南部中はセンターバック(SB)2枚の身体的強さをベースに底から組立てる4バック2ボランチ、公津の杜中としては南部中SBを如何に外に引きずりだせるかがポイントになります。

- ・前半10分: 南部中が、右サイドから仕掛けシュートまで持ち込むが、GK①山崎選手の好セーブに阻まれる。
- ・前半16分: 公津の杜中が、右WH⑦への絶妙パスでフリーとなりベンチの期待の声も上がるが、OFF-SIDE。
- ・前半20分: 公津の杜中が、縦パスとドリブルでPエリアに侵入し相手DFのタックルで転倒、PKを得ます。しかし、これはクロスバー直撃でノーゴール。ベンチから「気持ち切り替えて。」のコール。
- ・前半25分: 公津の杜中⑩が相手右DF裏にクロスパスをとおし、受け手がドリブルで切り込みますが、南部中SB28の選手が中央から飛び出し、競り勝って危機の芽を摘みます。この選手は足もありません。
- ・後半12分: 南部中がいい位置でFK得ます。キッカーは注目のSB28の選手。距離があったにもかかわらず驚くほど強く低い弾道のシュートを放ちますが、GK①山崎選手に落ち着いてキャッチされ得点に至らず。

★後半28分: 南部中最終ラインをなかなか崩せない中、公津の杜中にチャンスが訪れます。攻撃陣が中央から守備裏にボールを入れますが、高さに勝る相手守備陣がはじき返します、これを底から押し上げていた⑤仲宗根(宏)選手がミドルシュート、球は綺麗な弾道を描いてゴールネットに突き刺さり先制点となります。

★試合はその後、公津の杜中が気を抜かずゴール前の堅守を継続し、1-0のまま試合終了。

※南部中の固い守備をこじ開けた公津の杜中の戦いぶりも見事でしたが、その能力の高さを示した南部中のSBを中心とする守備陣と、身体能力の高い選手を前において単純に縦に蹴り込むサッカーとせず、底から全体でフォローし合うスタイルとした南部中の指導者にも敬意を表したいと思います。



公津の杜中守護神: 山崎選手

ゲームを組み立てる⑩高木選手のボールキープ

ドリブルで切り込む

平成30年度 印旛地区中学校新人体育大会(サッカー競技)

決勝:八街中央 対 公津の杜中

■主催: 中学校体育連盟

■主管: 印旛郡市支部

八街中央中 0 0 前半 1 2 公津の杜中
0 0 後半 1

■開催期日: 平成30年10月13日

■天候: 晴れ ■試合: 30-10-30

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1				
DF					
DF	34				
DF	16				前半22OUT
DF	14				
MF	13				
MF	32				
MF	8				
MF	4				
MF	30				
FW	2				

SUB

SUB	7				前半7IN
SUB					前半22IN
SUB					後半14IN
SUB	11				後半20IN

■監督:

■顧問:

時間	得点者	アシスト

■開催場所: 中台球技場

■ピッチ状況: 人工芝 ■観客数:

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	山崎 翔真	2	NSSS	
DF	2	鈴木 颯太	2	リベルタFC	
DF	3	刈米 晃大	2	リベルタFC	
DF	4	仲宗根 秀哲	1	セレステ成田	
DF	13	甲斐 陽喜	2	-	
MF	5	仲宗根 宏哲	2	セレステ成田	
MF	14	新井 郁矢	1	セレステ成田	後半25OUT
MF	11	信田 茉紘	2	セレステ成田	
MF	10	高木 維真	2	セレステ成田	
MF	7	子安 貴景	2	セレステ成田	
FW	9	佐々木 尊	2	セレステ成田	

SUB

SUB	6	金光 海斗	2	セレステ成田	後半25IN
SUB					
SUB					
SUB					

■監督: 窪田 一城

■顧問: 吉井 達哉

時間	得点者	アシスト
	⑦子安 貴景	
	⑨佐々木 尊	



準優勝となった八街中央中サッカー部



優勝した公津の杜中イレブン(★写真:準決勝時を引用)

◆決勝戦の相手は、ここまで全試合1点差の接戦を制して手堅く勝ち上がってきた八街中央中。公津の杜中はトップ下後方の選手をアンカー(錨)とし、攻めと守りの起点とさせる4-(1・1)-3-1の布陣、先発メンバーも準決勝と変更なし。両校立ち上がりの時間帯をどう展開するか興味深いところだ。

・前半09分: 公津の杜中が攻め込み八街中央中が受けて立つ展開の中、公津の杜中右HFの選手が、パスを受けて右サイドのPエリア付近に侵入しミドルシュートを試みますが、これは相手GK正面でゴールならず。

★前半10分: 公津の杜中が相手右サイド守備の裏にパスを出します、走込みながら受けた⑦子安選手が、2枚のDF陣に囲まれながらもドリブルで持込み、フォアサイド側のGOALを決め待望の先制点をあげます。

・前半26分: 八街中央中が、やや遠い距離ながらいい位置でFKの機会を得ます。キッカーからのボールを壁後ろに走り込み、うまく受けて蹴り込みますが枠は外れます。

・後半05分: 八街中央中も逆襲、サイドチェンジで受け、左Pエリア付近から蹴り込みますが枠はとられず。

★後半10分: 公津の杜中、⑨佐々木選手が相手守備裏に走り込み、そこで絶妙なパスを受けて、そのままゴールエリア前までドリブルで切り込み、絵に書いたようなシュートを決めて2-0と突き放します。

・後半30分: 八街中央中も1点を取り返そうと前掛かり、その薄くなったところを公津の杜中がつく形で時間が過ぎます。LOSSTIME 1分、公津の杜中の右CKを凌いだところでTIME UP。

◆公津の杜中・窪田監督曰く、昨年の(新人戦時)メンバーに比べ力は劣るといいながら全試合無失点は立派。GKを中心に底から組立て、中学校では珍しいアンカー位置の選手を置き、攻守にバランスが良い試合運びができるチーム。先制された時の対応含め、プレーの質や精度を高め、県大会で高成績を期待したいところです。



◆⑩高木選手のボールドリブル



◆相手にプレスをかける



◆1トップ⑨佐々木選手の突進